

# 2023年度膜工学秋季講演会・膜工学サロン開催プログラム

共催：神戸大学先端膜工学研究センター  
一般社団法人先端膜工学研究推進機構

開催日：2023年9月29日（金）

時間・会場：【講演会】13:00～15:50, 工学研究科 C3-302, 対面+オンライン（ハイブリッド）開催  
【膜工学サロン】16:10～17:50, 工学研究科内全12教室（下記参照）, 対面開催のみ  
【懇親会】18:00～19:00, 瀧川記念学術交流会館（予定）

## 【講演会】 13:00～15:50

	講演タイトル	講演者
司会：先端膜工学研究センター 森 敦紀 教授		
13:00～13:20	先端膜工学研究推進機構機構長 挨拶	先端膜工学研究センター長 先端膜工学研究推進機構長 松山秀人
13:20～13:40	文部科学省における産学連携施策の概要（仮題）	文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課 拠点形成・地域振興室長 廣野宏正 氏
13:40～14:20	中性分子高除去 RO 膜の開発	東レ株式会社 地球環境研究所 主任研究員 峰原宏樹 氏
14:20～14:30	休憩	
司会：先端膜工学研究センター 吉岡朋久 教授		
14:30～15:10	逆浸透膜による微量有機化合物と病原体の除去と高阻止膜の開発	長崎大学 大学院工学研究科 水環境科学コース 准教授 藤岡貴浩 氏
15:10～15:50	水分離可能な大気中 CO <sub>2</sub> 選択的回収剤	神戸学院大学薬学部 分子薬学部門 教授 稲垣冬彦 氏

## 【膜工学サロン】 16:10～17:50

※参加希望サロンを選択して事前申込の上、ご参加ください。

サロン	講演タイトル	講師	担当教員	会場
A 水処理	クオラムセンシング阻害剤を用いたバイオフィルム抑制技術～微生物にバイオフィルムを作らせない革新技術～	星光 PMC 株式会社 製紙用薬品事業部 市原研究所 五十嵐亮二 氏	長谷川 進	C2-201
B 水処理	膜ろ過過程をコロイドスケールで考えるための数値シミュレーション	岡山大学 大学院自然科学研究科 応用化学専攻 助教 三野泰志 氏	松岡 淳	C2-301
C 機能性薄膜	溶液・液晶を経由した真空プロセスによる有機結晶薄膜の作製	東北大学 大学院工学研究科応用化学専攻 准教授 丸山伸伍 氏	南 秀人 菰田悦之 鈴木登代子 堀家匠平 小柴康子	C3-101
D 膜材料合成化学	求核付加反応から始まるラクタムの分子変換	神戸薬科大学 薬品化学研究室 准教授 武田紀彦 氏	森 敦紀 岡野健太郎	C4-201
E ガスバリア膜	ガスバリア膜の評価と有機-無機ハイブリッドガスバリア膜	神戸大学 大学院海事科学研究科 教授 蔵岡孝治	蔵岡孝治	C2-202
F ガス分離膜	CHA 型ゼオライト膜の合成と CO <sub>2</sub> 分離特性	関西大学環境都市工学部 エネルギー環境・化学工学科 准教授 荒木貞夫 氏	市橋祐一 神尾英治	C1-201
G 膜バイオプロセス	化粧品開発のための毛髪表面観察	神戸大学 大学院海事科学研究科 教授 堀田弘樹 氏	荻野千秋 丸山達生	C1-301
H 有機溶剤超ろ過膜	ドイツ Evonik 社の OSN 膜の紹介（仮題）	ドイツ Evonik 社	熊谷和夫	C4-301
I 先進膜材料・膜プロセス	両親媒性共重合体を用いた PVDF 膜の機能化と耐ファウリング性の評価について	三菱ケミカル株式会社アドバンスソリューションズ ドメインアドバンスソリューションズ 企画本部 戦略部 疋田真悟 氏	吉岡朋久 中川敏三	C2-302
J バイオ・メディカル・食品プロセス膜	ビール製造における分離プロセス	アサヒビール株式会社 生産技術センター 渡邊耕平 氏	中塚修志 加藤昭典	4E-209
K 中国事情について	中国分離膜市場概観	神戸大学 大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授 北河 享	北河 享	C3-202
L 水処理	嫌気性 MBR を核とした廃棄物系バイオマスの資源循環	神戸大学 大学院農学研究科 助教 吉田 弦	井原一高	C3-302

## 【懇親会】 18:00～19:00

会場：瀧川記念学術交流会館（予定）

参加費：無料（対象：講師・膜機構会員・学内教員・学生）